

がん対策の推進について

平成26年度がん対策関連予算(案) 337,994千円

(平成25年度当初 321,018千円)

■がん医療の提供			118,300千円	(H25 70,700千円)
○がん診療連携拠点病院機能強化事業(一部)	70,000千円	(H25 58,000千円)		
がん診療連携拠点病院が、がん患者や家族等への相談支援、医療従事者に対する研修、院内がん登録等を実施する場合に補助				
○放射線治療専門従事者育成事業	38,300千円	(H25補正 12,768千円)		
県立医科大学「放射線腫瘍医学講座」における放射線治療専門従事者の育成と県内医療機関への専門医の適正配置、県全体の先端的放射線治療のレベルアップに向けた取組に対し補助				
○看護師キャリアアップ支援事業	10,000千円	(H25 10,000千円)		
認定看護師等の資格支援等を支援する病院に対し補助				
■緩和ケア			940千円	(H25 5,054千円)
○がん診療連携拠点病院機能強化事業(一部)	750千円	(H25 800千円)		
がん診療連携拠点病院が、在宅療養支援を行う医師等に対し在宅緩和ケアに関する研修等を行う場合に補助				
○がん患者相談支援・情報提供事業	(1,221千円)	(再掲)		
県民への療養ガイド等による緩和ケアの普及啓発				
○訪問看護推進事業	190千円	(H25 190千円)		
在宅ターミナルケア研修会の開催				
■地域連携			11,398千円	(H25 9,038千円)
○がん地域連携クリティカルパス普及推進事業	547千円	(H25 1,038千円)		
がん診療連携クリティカルパスの充実と活用の推進				
新 ○ならのがん在宅医療推進事業	2,821千円	(H25 ---千円)		
<ul style="list-style-type: none"> ・がんの在宅療養に関する意識調査の実施(対象:在宅療養中のがん患者、家族) ・在宅医療機能調査の実施(対象:診療所、訪問看護ステーション、薬局) 				
○在宅医療連携体制構築事業	8,030千円	(H25 8,000千円)		
<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療に関する意見交換会の運営 ・在宅医療普及のため県民や医療関係者の研修・啓発の実施 				
新	在宅医療参入希望医師に対する訪問動向研修等の実施			

■相談支援及び情報提供

7,621千円 (H25 25,014千円)

■がん患者の就労を含めた社会的な問題

○がん患者支援及び相談・情報提供事業 1,221千円 (H25 1,444千円)

- ・保健所におけるがん患者サロン等の実施
- ・ピア・サポータースキルアップ研修会の実施、活動指針の作成

○ならのがん対策県民提案事業 1,500千円 (H25 1,500千円)

患者・家族団体等から事業提案を募集し、活動を支援

○健康・医療情報提供事業 4,900千円 (H25 15,812千円)

県民の関心が高い健康・医療に関する情報を、健康・医療ポータルサイトによりわかりやすく提供
(メール配信機能の追加)

■がん登録

7,443千円 (H25 7,751千円)

○地域がん登録推進事業 7,443千円 (H25 7,751千円)

地域がん登録標準データベースシステムによる登録の実施

■がん予防

124,481千円 (H25 161,341千円)

○たばこ対策推進事業 2,500千円 (H25 1,600千円)

- 新**・COPD(慢性閉塞性肺疾患)の周知啓発や検診、関係機関との連絡会議の実施
- ・未成年者に対する禁煙相談窓口の運営
- ・妊産婦禁煙支援研修の実施
- ・受動喫煙防止対策の推進
- ・禁煙支援アドバイザーの育成
- ・世界禁煙デー普及啓発キャンペーンの実施
- ・奈良県たばこ対策推進委員会の開催

○健康長寿情報発信事業 930千円 (H25 1,200千円)

健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」による健康づくり情報の充実と発信

○食育推進事業 8,421千円 (H25 2,774千円)

- ・市町村の食育推進計画策定の支援
- ・食育を担う専門家及びボランティア等の人材育成
- ・食育県民講座の開催
- ・ヘルシーメニューや栄養成分表示を行う健康なら協力店の認定

- 新**・なら減塩健康食プロジェクト(高血圧や脳卒中の予防に有効な減塩食生活の実践を図るため、専門家を交えた効果的な普及啓発の検討)
- ・奈良県食育推進会議の開催

○肝炎対策事業 579千円 (H25 620千円)

検査希望者に対する無料での検査実施(保健所)や医療機関委託による検査実施体制の整備

○肝炎医療費公費負担事業 109,157千円 (H25 151,010千円)

インターフェロン治療及び核酸アナログ製剤治療等を必要とする肝炎患者の治療費の一部を公費負担

○肝炎拠点病院整備事業 2,894千円 (H25 2,821千円)

肝疾患相談支援センターの設置・運営

■がんの早期発見 65,897千円 (H25 41,025千円)

○健康寿命を延長する取組推進モデル事業(一部) 24,000千円 (H25 ---千円)

健康寿命延長に寄与する健康行動の効果的な普及対策について、数市町村でモデル的に実施
・がん検診受診(天理市、五條市、川西町、王寺町)
・その他の健康行動 2市町村

○奈良県がん予防対策推進委員会の開催 730千円 (H25 518千円)

奈良県がん予防対策推進委員会の精度管理部会と受診率向上部会の開催

○検診精度向上事業 692千円 (H25 482千円)

がん検診精度向上のための従事者研修会の実施

○「がん検診を受けよう！」奈良県民会議推進事業 2,868千円 (H25 2,682千円)

「がん検診を受けよう！」奈良県民会議総会の開催、街頭啓発
がん検診啓発ツールの作成強化

○がん予防推進員養成事業 790千円 (H25 298千円)

がん検診の重要性を家庭や地域などの草の根レベルで普及啓発する「がん予防推進員」の養成
(H25年度 1カ所(王寺町) → H26年度 4カ所)

○子宮頸がん予防に関する普及啓発事業 320千円 (H25 196千円)

国立がん研究センターが受診率向上のために開発した子宮頸がん検診勧奨用リーフレットの配布

○石綿ばく露健康リスク調査事業 36,497千円 (H25 35,021千円)

石綿ばく露の可能性のある県民を対象に、問診、胸部X線及びCT検査等を実施

■がんの教育・普及啓発

900千円

(H25 一―一千円)

新

○がんの教育総合支援事業

900千円

(H25 一―一千円)

がん予防及び早期発見の重要性について理解を深めるため、がんに関する学習活動を推進
(小学生向け教材の作成、教員向け研修会の開催)

■その他

1,014千円

(H25 1,095千円)

○奈良県がん対策推進協議会運営事業

1,014千円

(H25 1,095千円)

第2期奈良県がん対策推進計画の進捗管理、評価を行うため、協議会、部会を開催